

ようこそ蒲郡市へ

蒲郡市では、外国人の子どもたちの学校への受入を積極的に行っています。

日本では6～15歳までの子どもは、義務教育の年齢です。

外国人の子どもも、公立の小学校・中学校へ入学を希望する場合は、日本人児童生徒と同様に受け入れています。

お子さんの将来にとってとても大切な時期ですので、学校教育を受けさせましょう。

公立の小学校・中学校の授業料は無償です。また、小学校、中学校の教科書は、無償で配布されます。

転入までの流れ

1 蒲郡市への転居手続きをします（市役所1F：市民課）

- ・「転入学通知書」
- ・「日本語に対するアンケート」

2 学校教育課で転入面談をします（市役所6F：学校教育課）

- ・転入する学校について説明します。
- ・転入までの準備についてご相談を受けます。
- ・初期適応指導教室や結核検査についてご案内します。



6F「学校教育課」

3 学校へ出向きます

- ・転入先の学校に出向き、手続きをします。

蒲郡市の学校では、日本語がわからない子どもたちを応援する学習プログラムがあります。お子さんの日本語のレベルに合わせて、学習を進めていきます。

1 各学校には、「日本語教室」が設置されています。

※学校に設置されている「日本語教室」のお問い合わせは、各学校まで

2 初期適応指導教室「きぼう」(塩津小学校内に設置)で集中的に学習

【日本語初期適応指導教室「きぼう」】

■場所：蒲郡市立塩津小学校内
(蒲郡市竹谷町今御堂 31-1)

■問い合わせ
蒲郡市教育委員会学校教育課
0533-66-1165



お願い

結核高まんえん国から転入してきたみなさんへのお願い

蒲郡市では、過去3年間に通算して半年以上結核高まんえん国に居住後、転入してきた児童生徒を対象に胸部X線撮影を受けていただくことになっています。

検査は無償です。必ず受けていただきます。 受けない場合は登校を許可できない場合があります。

■検査日時：毎月1回 土曜日 10:30～

■場所：蒲郡市医師会健診センター 2F 人間ドック

※詳しくは、「学校教育課」や「学校」で転入の説明を受ける際にご案内します。